

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
在宅保育	2	後期	講義	2	神田 諭志・山田 幸恵
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <p>子どもを取り巻く環境の変化の一つが親の共働き時代への移行であり、0・1・2歳児の保育の必要性が叫ばれ、ベビーシッター資格の需要が高いことから資格の取得を目的としている。</p>					
<p>○授業の概要</p> <p>家庭訪問保育の概要を理解し、0・1・2歳児の発達心理面など個々の発達を把握し、技術面（お話編）・（あそび編）などを学び、保護者支援につながることを考慮し、資格取得のための授業をする。</p>					
<p>○授業計画</p> <p>第1回：オリエンテーション（家庭訪問保育とは・家庭訪問保育者としての心得）（西田）</p> <p>第2回：居宅訪問型保育の概要（西田）</p> <p>第3回：居宅訪問型保育の保育内容（西田）</p> <p>第4回：居宅訪問型保育の環境整備（西田）</p> <p>第5回：居宅訪問型保育の運営（西田）</p> <p>第6回：安全の確保とリスクマネジメント・居宅訪問型保育者の職業倫理と配慮事項（西田）</p> <p>第7回：居宅訪問型保育における保護者への対応（西田）</p> <p>第8回：特別に配慮を必要とする保護者への対応（西田）</p> <p>第9回：一般型家庭訪問保育の業務の流れ（西田）</p> <p>第10回：さまざまな家庭訪問保育（西田）</p> <p>第11回：保育技術（あそび編）（西田）</p> <p>第12回：保育技術（お世話編）（大窪）</p> <p>第13回：小児保健 I・II（大窪）</p> <p>第14回：心肺蘇生法（実習講習）（大窪）</p> <p>第15回：全体のまとめ（西田）</p>					
<p>○テキスト</p> <p>「家庭訪問保育の理論と実際」 第2版 公益社団法人 全国保育サービス協会監修 中央法規</p>					
<p>○参考書・参考資料等</p> <p>乳児保育 第3版 大橋喜美子 編 みらい</p> <p>乳児保育 I・II 萌文書林</p> <p>「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省、フレーベル館</p> <p>「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省、フレーベル館</p> <p>「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省、フレーベル館</p>					
<p>○学生に対する評価</p> <p>試験 50% 授業意欲態度 30% 提出物 20%</p>					